

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 4年 6月 15日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人八千代美香会	特別養護老人ホーム美香苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
① 見守り	① エスパシアシリーズ KA-N1411K 離床 catch 内蔵 ② Sensing Wave	
介護ロボット導入時期	導入台数	
① 令和 4年 4月 20日	① 5台	
② 令和 4年 4月 27日	② 3台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>① 施設で生活をする入居者の中で、主に認知症を患っておりナースコールでの対応が難しい方で足腰が弱く転倒・転落の危険性が高い方に使用させて頂いております。昼夜問わず、毎日臥床時にセンサーを使わせてもらっております。</p> <p>② 施設で生活する高齢者の睡眠状態を毎日把握する事により、夜勤巡回の効率化、トイレ誘導のタイミング、睡眠導入剤の効果やケアの効果が見える化が期待できます。また、心拍数や呼吸数が可視化できるので、看取り期などにも活用させてもらい、夜勤者の精神的な負担軽減も期待できると考えています。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等を活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>※<u>介護時間の短縮については、</u> 介護ロボット導入前に要していた時間数 → 導入後に要している時間数を記載すること。</p> <p>① 重介護で認知症を患っている入居者が多く、ナースコール等で呼ぶ行為が出来ない利用者が増えている中、昼夜を問わず設定により業務時に覚醒・起き上がり・離床の状況が分かるので、合理的な見守り方になり、時間等の介護に関わる負担の軽減とベッドからの転落・転倒の事故予防に繋がっており、今までの事故予防の為に体動が激しい入居者は何度も見守りの為に訪室をしていましたが、システムの導入により訪室の頻度も減り、介護者の負担軽減にも繋がって満足しています。時間の短縮については、今のところ時間数として見えていません。</p> <p>② 長年睡眠障害を患っている入居者に使用し、実際に夜間眠れていなく浅い眠りで</p>		

合った事が理解出来ました。また、心拍数の上下によって痰がらみなどの本人の苦しさも可視化されました。今後、看取りなどの利用者によって使用する事で新人介護職員が不安で何度も今までは状態観察の精神的な負担軽減を期待します。

**【介護ロボットの不都合な点】**

※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。

- ① きちんと設定していたが、センサーの不具合によりアラートがきちんと作動しなかった事があった。
- ② 離床している利用者が臥床のままになっている事があった。きちんと反応していない事があり、整合性が取れない事があった事。

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和4年8月24日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
生活介護サービス株式会社	グループホーム ひまわり新高根	認知症グループホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
①見守り ②見守り機器の導入に伴う通信環境整備	①見守り介護ロボット aams B018-AAMSKS および 管理マスターサーバー、連動ネットワークカメラ ②Wi-Fi ルーターの設置 (エレコム WAB-S1167-PS)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和4年5月17日	①1台 ②一式	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
<p>利用者のバイタルをリアルタイムに正確に確認でき、それと連動できるネットワークカメラでお部屋の状況が分かる環境になり、主に徘徊する方や、看取りの方の見守りに使用しております。Wi-Fi環境が整い、館内全居室で使えますし、館内のどの場所からでもパソコンやタブレット等で状況が把握出来ます。日々の業務で使用しており、職員も使用方法を覚えてきており現場では欠かせないものになってきました。</p>		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
<p>主な効果としまして、看取りの方や体調の悪い方のお部屋への訪問回数が減りました。バイタルや映像で確認出来ますので、お部屋の訪問回数は、特に夜間時などは半分くらいになり、介護職員の労働負担が減り、喜ばれております。また入室の際に眠っているご利用者を起こしてしまう機会も減り、ご利用者と接触回数が減ることで、感染症リスクの軽減にもつながります。全ベッドに導入したいと思いました。バイタルなどの情報は、医師と共有して早めに対応でき、ご家族にも早めに体調をお伝えできるので、安心して頂けるようになりました。</p>		
【介護ロボットの不都合な点】		
<p>1台でも便利ですが、全ベッドに設置して、介護の仕事自体が変わるような環境にしたいですし、人材不足解消にも繋がると思います。金額的に決して安い物ではありませんので、今後も介護ロボット補助金等を有効に活用させてほしいです。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和4年8月24日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
生活介護サービス株式会社	グループホームひまわり山手	認知症グループホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
①見守り ②見守り機器の導入に伴う通信環境整備	①見守り介護ロボット aams B018-AAMSKS および 管理マスターサーバー、連動ネットワークカメラ ②Wi-Fi ルーターの設置 (エレコム WAB-S1167-PS)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和4年5月17日	①1台 ②一式	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
<p>利用者のバイタルをリアルタイムに正確に確認でき、それと連動できるネットワークカメラでお部屋の状況が分かる環境になり、主に徘徊する方や、看取りの方の見守りに使用しております。Wi-Fi環境が整い、館内全居室で使えますので、どのお部屋でもご利用者を安全に見守れます。毎日の業務で使用しており、必要な情報は、職員同士で共有しております。</p>		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
<p>主な効果としまして、看取りの方や体調の悪い方のお部屋への訪問回数が減りました。バイタルや映像で確認出来ますので、お部屋の訪問回数は、特に夜間時などは半分以下になり、介護職員は労働負担が減って喜んでおります。また入室の際に眠っているご利用者を起こしてしまう機会も減り、接触回数が減ることで、感染症リスクの軽減にもつながります。全ベッドに導入すれば、とても効果的だと思いました。バイタルなどの情報は、医師に早めに相談できますし、ご家族にも早めに体調を数値化して説明できるので喜ばれております。</p>		
【介護ロボットの不都合な点】		
<p>1台でも便利ですが、全ベッドに設置して、介護の仕事自体が変わるような環境にしたいですし、人材不足解消にも繋がると思います。しかし、金額的に厳しいので、出来れば今後も介護ロボット補助金等を有効活用させてほしいです。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 4年 4月 5日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
医療法人社団 天宣会	北柏ナーシングケアセンター	介護老人保健施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
コミュニケーション	LOVOT (ラボット)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 4年 3月 24日	1台	
<p><b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b></p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>入所者との触れ合いを重視するべく、毎日9時～17時に機能訓練室や談話室等、入所者が集まる場所にLOVOTを配置。夜間はスタッフの目の届かないところでのトラブルを避ける為、就寝モードにしている。尚、感染対策として、LOVOTの衣類を毎日取り換えるとともに、こまめに消毒を行っている。</p>		
<p><b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b></p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>※<u>介護時間の短縮については、</u>  <u>介護ロボット導入前に要していた時間数</u> → <u>導入後に要している時間数を記載すること。</u></p> <p>LOVOTの存在をきっかけに入所者・介護従事者の間の日常的なコミュニケーションが促進されると共に、身体的・心理的な負担を軽減されている。また、普段は感情の乏しい方や認知症を患った方の表情が豊かになるなどの事例も見受けられ、入所者や介護スタッフの心理的負担の軽減効果が認められる。</p>		
<p><b>【介護ロボットの不都合な点】</b></p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>人の識別が出来るという事だが、今のところそのような挙動は見受けられない（呼んだら来るレベル）。LOVOTが撮影した写真を無線LAN経由でないと取り出せないのも不満。無線LANがないフロアで写真を取り出すのが困難であり、Bluetooth接続した端末から取り出せるのが望ましい。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和4年6月15日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人旭	特別養護老人ホームあさひ園	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りベッド支援システム	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和4年5月20日	2台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者のベッドからの転落、転倒事故防止及び夜間巡回等の業務負担軽減を目的として、見守り、起き上がり、端座位、離床探知を利用者毎に設定し使用している。</li> <li>・使用頻度は認知症の進行により理解、判断力が低下した利用者の臥床時に終日にわたり使用している。</li> <li>・電動ベッドの昇降機能は利用者の立ち上がり、車椅子への移乗、排泄時の介助等に使用している。</li> </ul>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>※介護時間の短縮については、  <u>介護ロボット導入前に要していた時間数 → 導入後に要している時間数を記載すること。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従来接触型センサーよりも準備時間の短縮。 導入前 15分 導入後 5分</li> <li>・介護職員による居室訪問回数の軽減。 導入前 40分 導入後 20分</li> <li>・個々に応じた感知が可能な為、従来の接触型センサーよりも早く危険を察知する事が出来る。</li> <li>・昇降機能は介護職員の腰痛予防など、身体的な負担軽減。</li> </ul>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に不都合な点はありません。</li> </ul>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 4 年 9 月 13 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 芙蓉会	特別養護老人ホーム上総園	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム KA-N1471J	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 年 月 日	30 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>入所者の方の立ち上がり時の、転倒や転落を防止するために使用しています。特に認知症のある入所者の方が、歩行困難であるにもかかわらず歩行しようとする為、転倒を未然に防止するために使用しています。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>対象者の状態に合わせて細かく設定できる為、様々なケースに対応できる。ユニット型個室等、死角が多いハード面がある中で、センサーがある事でスタッフの安心につながる。</p> <p>センサー反応時の行動等を観察する事で、その方の「できる事」の可能性を見つけるきっかけになる。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>同一フロアやユニットにセンサー使用者が複数名重なってしまう場合、スタッフが重複するセンサー対応に振り回されてしまう。</p> <p>ベッドに臥床してすぐにまた動き出した場合、センサーが感知しない事がある。センサーのコントローラーがベッドからコードで繋がっている為、認知症の方の場合破損させてしまう事がある（一体型だと良いのかも・・・）</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 4 年 10 月 1 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 紫雲会	特別養護老人ホームけやき園	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベットシステム	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 4 年 8 月 25 日	10 台	
<p><b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b>          ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。          主にサイド・マットセンサーの代用として使用。個々の使用利用者の状態に合うよう設定し臥床中常時作業にて対応。反応は使用利用者により大きな差があり 1~10 回以上体動の激しい利用者に関しては離床・臥床を問わず反応。また、夜間徘徊のある利用者に関しては、反応が増加傾向にある。</p>		
<p><b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b>          ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。          ※介護時間の短縮については、          介護ロボット導入前に要していた時間数 → 導入後に要している時間数を記載すること。          認知機能は低下しているが身体機能は保たれている利用者が入所している為、センサーが日常的に不足していた。特に短期入居の方は状態の把握が困難な場合が多いので長期利用者のセンサーを取り外し短期の利用者に設置していた。利用者が安定するまで介護職員が少ない状況の中で目が離せない状況だった為、利用者のリスク管理が円滑にできるようになりました。また、日々変化する長期の利用者に合わせて瞬時に設定できる為、複数のセンサーを設置しなくてよくなりつまずきなどの事故の心配が軽減された。</p>		
<p><b>【介護ロボットの不都合な点】</b>          ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。          ・利用者に動きがあった際でも反応が悪い事がしばしば起きる。          ・センサーを作動させた際にギャッチが 10 度程上がる為、起き上がりを助長させる事となりセンサー作動が頻繁の原因となる。          ・ベットがしっかりと安定している為、体の大きな方にも安心して利用できる。</p>		



(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 4年 11月 9日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
医療法人社団寿光会	介護老人保健施設 エスポワール松戸	介護老人保健施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りケアシステム/FBR-N135 W2/M2 Wi-Fi(分配器込)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 4年 9月 13日	7台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 低床ベッド7台を転落の危険がある方に使用しています。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 <u>※介護時間の短縮については、</u> <u>介護ロボット導入前に要していた時間数 → 導入後に要している時間数を記載すること。</u>  ベッド横に使用している床センサーでは対応できない方（床センサー設置場所ではないところより降りる方）に使用しています。 見守りセンサーを入れることにより転落、転倒を未然に防ぐことが出来ています。また、ベッド足側のボードより降りる方には起き上がりで鳴るよう設定することにより転落、転倒等の危険回避に活用しています。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 現在、不具合はありません。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 4 年 12 月 20 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
株式会社リエイ	癒しのデイサービス浦安ふじみ	老人デイサービス事業 (通所介護等)
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
入浴支援	入浴リフトホーミィリフト LIT401R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 4 年 4 月 18 日	1 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>使用頻度としては入浴業務にて毎日使用しております。1日5名前後の利用者様が使用しております。使用する利用者様は、車イス移動や歩行介助必須、下肢可動域が狭く浴槽を跨ぐことが困難、あるいは転倒等事故のリスクのある方に対して使用しております。また、普段は使用しない方であってもその日の体調等を加味して、職員が必要と判断した方には使用しております。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>① 1人あたり平均作業時間数（分/日） ② 作業人数（人/日） ③ 作業日数（ひと月あたり）</p> <p>〔導入前：①            ②            ③            〕〔導入後：①            ②            ③            〕</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>最新の入浴機器を導入することにより、従来より効率的に、かつ安全に入浴提供ができるようになった。</p> <p>古い機械から新しい機械になることで、使用が必要な利用者の精査を改めて行うきっかけともなり、これまで使用していなかった方に対してもアプローチすることで、利用者様が安心して気持ちよく入浴できたとのお声もいただいております。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>現在のところありません。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 4 年 12 月 20 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
株式会社リエイ	癒しのデイサービス稲毛	老人デイサービス事業 (通所介護等)
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
入浴支援	入浴リフトホーミィリフト LIT401R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 4 年 8 月 6 日	1 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>使用頻度としては入浴業務にて毎日使用しております。1日5名前後の利用者様が使用しております。使用する利用者様は、車イス移動や歩行介助必須、下肢可動域が狭く浴槽を跨ぐことが困難、あるいは転倒等事故のリスクのある方に対して使用しております。また、普段は使用しない方であってもその日の体調等を加味して、職員が必要と判断した方には使用しております。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>①1人あたり平均作業時間数（分/日） ② 作業人数（人/日） ③ 作業日数（ひと月あたり）</p> <p>〔導入前：①          ②          ③          〕〔導入後：①          ②          ③          〕</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>最新の入浴機器を導入することにより、従来より効率的に、かつ安全に入浴提供ができるようになった。</p> <p>古い機械から新しい機械になることで、使用が必要な利用者の精査を改めて行うきっかけともなり、これまで使用していなかった方に対してもアプローチすることで、利用者様が安心して気持ちよく入浴できたとのお声もいただいております。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>現在のところありません。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 4 年 12 月 20 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
株式会社リエイ	癒しのデイサービス船橋東	老人デイサービス事業 (通所介護等)
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
入浴支援	入浴リフトホーミィリフト LIT401R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 4 年 4 月 26 日	1 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>使用頻度としては入浴業務にて毎日使用しております。1日5名前後の利用者様が使用しております。使用する利用者様は、車イス移動や歩行介助必須、下肢可動域が狭く浴槽を跨ぐことが困難、あるいは転倒等事故のリスクのある方に対して使用しております。また、普段は使用しない方であってもその日の体調等を加味して、職員が必要と判断した方には使用しております。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>①1人あたり平均作業時間数（分/日） ② 作業人数（人/日） ③ 作業日数（ひと月あたり）          [導入前：① ② ③ ] [導入後：① ② ③ ]</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>最新の入浴機器を導入することにより、従来より効率的に、かつ安全に入浴提供ができるようになった。</p> <p>古い機械から新しい機械になることで、使用が必要な利用者の精査を改めて行うきっかけともなり、これまで使用していなかった方に対してもアプローチすることで、利用者様が安心して気持ちよく入浴できたとのお声もいただいております。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>現在のところありません。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 4 年 12 月 20 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
株式会社リエイ	癒しのデイサービス千葉中央	老人デイサービス事業 (通所介護等)
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
入浴支援	入浴リフトホーミィリフト LIT401R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 4 年 4 月 23 日	1 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>使用頻度としては入浴業務にて毎日使用しております。1日5名前後の利用者様が使用しております。使用する利用者様は、車イス移動や歩行介助必須、下肢可動域が狭く浴槽を跨ぐことが困難、あるいは転倒等事故のリスクのある方に対して使用しております。また、普段は使用しない方であってもその日の体調等を加味して、職員が必要と判断した方には使用しております。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>①1人あたり平均作業時間数(分/日) ②作業人数(人/日) ③作業日数(ひと月あたり)</p> <p>〔導入前：① ② ③〕〔導入後：① ② ③〕</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>最新の入浴機器を導入することにより、従来より効率的に、かつ安全に入浴提供ができるようになった。</p> <p>古い機械から新しい機械になることで、使用が必要な利用者の精査を改めて行うきっかけともなり、これまで使用していなかった方に対してもアプローチすることで、利用者様が安心して気持ちよく入浴できたとのお声もいただいております</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>現在のところありません。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

## 介護ロボット使用状況報告書

令和 4 年 12 月 20 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
株式会社リエイ	癒しのデイサービス松戸	老人デイサービス事業 (通所介護等)
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
入浴支援	入浴リフトホームィリフト LIT401R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 4 年 7 月 27 日	1 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>使用頻度としては入浴業務にて毎日使用しております。1日5名前後の利用者様が使用しております。使用する利用者様は、車イス移動や歩行介助必須、下肢可動域が狭く浴槽を跨ぐことが困難、あるいは転倒等事故のリスクのある方に対して使用しております。また、普段は使用しない方であってもその日の体調等を加味して、職員が必要と判断した方には使用しております。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>①1人あたり平均作業時間数(分/日) ② 作業人数(人/日) ③ 作業日数(ひと月あたり)</p> <p>〔導入前：① ② ③ 〕〔導入後：① ② ③ 〕</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>最新の入浴機器を導入することにより、従来より効率的に、かつ安全に入浴提供ができるようになった。</p> <p>古い機械から新しい機械になることで、使用が必要な利用者の精査を改めて行うきっかけともなり、これまで使用していなかった方に対してもアプローチすることで、利用者様が安心して気持ちよく入浴できたとのお声もいただいております。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>現在のところありません。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 4年 12月 20日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
株式会社リエイ	癒しのデイサービス松戸北	老人デイサービス事業 (通所介護等)
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
入浴支援	入浴リフトホームィリフト LIT401R	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 4年 4月 22日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>使用頻度としては入浴業務にて毎日使用しております。1日5名前後の利用者様が使用しております。使用する利用者様は、車イス移動や歩行介助必須、下肢可動域が狭く浴槽を跨ぐことが困難、あるいは転倒等事故のリスクのある方に対して使用しております。また、普段は使用しない方であってもその日の体調等を加味して、職員が必要と判断した方には使用しております。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>①1人あたり平均作業時間数(分/日) ②作業人数(人/日) ③作業日数(ひと月あたり)</p> <p>〔導入前：① ② ③ 〕〔導入後：① ② ③ 〕</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>最新の入浴機器を導入することにより、従来より効率的に、かつ安全に入浴提供ができるようになった。</p> <p>古い機械から新しい機械になることで、使用が必要な利用者の精査を改めて行うきっかけともなり、これまで使用していなかった方に対してもアプローチすることで、利用者様が安心して気持ちよく入浴できたとのお声もいただいております。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>現在のところありません。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 4年 12月 20日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
株式会社リエイ	癒しのデイサービス四街道	老人デイサービス事業 (通所介護等)
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
入浴支援	リフト付シャワーキャリーLS-310	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 4 年 4 月 26 日	1 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>使用頻度としては入浴業務にて毎日使用しております。1日5名前後の利用者様が使用しております。使用する利用者様は、車イス移動や歩行介助必須、下肢可動域が狭く浴槽を跨ぐことが困難、あるいは転倒等事故のリスクのある方に対して使用しております。また、普段は使用しない方であってもその日の体調等を加味して、職員が必要と判断した方には使用しております。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>①1人あたり平均作業時間数(分/日) ② 作業人数(人/日) ③ 作業日数(ひと月あたり)</p> <p>〔導入前：① ② ③ 〕〔導入後：① ② ③ 〕</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>最新の入浴機器を導入することにより、従来より効率的に、かつ安全に入浴提供ができるようになった。</p> <p>古い機械から新しい機械になることで、使用が必要な利用者の精査を改めて行うきっかけともなり、これまで使用していなかった方に対してもアプローチすることで、利用者様が安心して気持ちよく入浴できたとのお声もいただいております。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>現在のところありません。</p>		



(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 4年 12月 19日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
公益財団法人 ニッセイ聖隷健康福祉財団	介護付有料老人ホーム 松戸ニッセイエデンの園	施設系サービス
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守りシステム 見守り機器の導入に伴う通信 環境整備	ライフリズムナビ+Dr 無線A P の設置 (AIR-AP18321-Q-K9)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 4年 3月 25日	43台	
<p><b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b></p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>介護居室37室、一次介護室6室、計43室に見守りシステムを設置。設置後、機器のネットワーク接続調整を実施したため、令和4年8月1日より本格運用開始した。終日見守りシステムを稼働し、利用者の生活状況やバイタル等の健康状態をシステムで確認を行っている</p>		
<p><b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b></p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>※介護時間の短縮については、 介護ロボット導入前に要していた時間数 → 導入後に要している時間数を記載すること。</p> <p>(1) 転倒事故件数 7月（令和4年7月1日～7月31日の31日間）の転倒、転落件数2件（実人数2人） 8月（令和4年8月1日～8月31日の31日間）の転倒、転落件数4件（実人数3人）</p> <p>(2) 対象者に対する介護職員の巡回について 7月（令和4年7月1日～7月31日の31日間） 2時間ごと 8月（令和4年8月1日～8月31日の31日間） 4時間ごと ※一部訪室巡視をモニター確認へ移行。</p> <p>(3) 介護職員の負担軽減について 1ヶ月経過した現段階では、機器の導入による、転倒件数減少の効果は現れていない。 介護記録が自動転送されることで、記録作成業務を1時間削減できた。</p>		
<p><b>【介護ロボットの不都合な点】</b></p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>ある1居室において、ケアのためベッドのマットレスを2枚設置したところ、ベッドセンサーの反応が途切れる事象が発生した。メーカーに調査を依頼している。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 5 年 2 月 2 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
医療法人社団育誠会	さかえケアセンター	介護老人保健施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	エスパシアシリーズ/KA-N1411G	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 4 年 7 月 29 日	10 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 就寝時に転倒転落のリスクのあるかたやそれが想定される新規の方などに提供している。台数に限りがある為適宜入れ替えを行う。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>※介護時間の短縮については、 介護ロボット導入前に要していた時間数 → 導入後に要している時間数を記載すること。</p> <p>実際の介護時間の短縮には至っていない。通常の巡視は当然継続されており、センサーが反応する事によって訪問する機会があることからむしろ時間としては増加する傾向にある可能性がある。しかし、それらにより利用者の安全性は向上したと考えられる。利用者の入れ替わりなどにより単純に医療事故やヒヤリハットの件数を比較することはできないが、安全性の担保には寄与していると考えられる。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 特になし</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 5年 3月 15日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
株式会社リエイ	コンシェル舞浜	特定施設（介護付き有料老人ホーム）
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	Yui コールベットセンサー（有線 LAN 接続式）	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 5年 3月 6日	14台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>◎「見守りシステムが反応したため、居室にうかがうと起き上がっているところでした。ご本人におうかがいすると、トイレに行きたいとのことで、ご誘導する。」という記載が多くなっている</p> <p>◎「夜間見守りシステムで安否確認する。特変なし。」という記載が多くなっている。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>※介護時間の短縮については、  <u>介護ロボット導入前に要していた時間数 → 導入後に要している時間数を記載すること。</u></p> <p>◎ご入居者がベッド上で起き上がった時点でセンサーが反応するため、立ち上がる前に居室にうかがうことができ、転倒が減った。</p> <p>◎夜間 2 時間の定期巡回を見守りシステムの数値や起き上がり状況で確認が取れ、ご入居者を起こすことなく安否確認ができるようになった。</p> <p>○1 回のラウンドで 30 分かかったところ、5 分で安否確認ができる</p> <p>○夜間 4 回×2 フロア×25 分=200 分=3 時間 20 分（夜勤者の削減時間）</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>◎職員の使いこなす能力にまだ差がある。</p>		